



## 安心

### 社長！

あなたは役員や社員に対し、不安を与えていないか。

朝から社長が二日酔い、朝から顔色が冴えない。

これでは社員は不安を持つ。

社長といえども、生身の人間。

一年中パワフルに振る舞える人はいない。

だからそんな日は思い切って会社を休むことだ。

病気だってする、入院だってする。

相田みつを先生も言っている『人間なもの』

しかし、何百人・何千人を束ねる社長は、社員又は取引先に不安だけは与えてはならない。

『風説の流布』という言葉があるように、悪い噂は輪をかけて大きく伝わる。

だから、社長が入院するときは、『海外視察出張です』と徹底して、不安要素を社員にも取引先にも伝えない。

社長の側近が知っておればよい。

しかし、病気や怪我などの不安要素がなくても、ちょっと業績が下がると、顔に出る社長もいる。

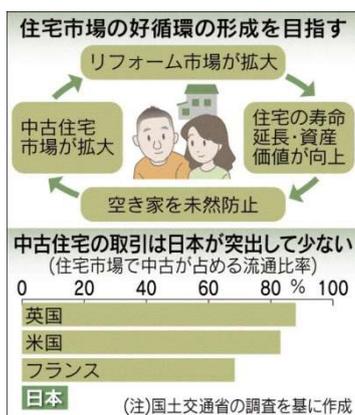
それは『大丈夫だ！』

安心の言葉『大丈夫だよ！』は、恋人にも友人にも家族にも安心を与える言葉だ。



情報提供: 特別情報紙

## 若年者の既存住宅取得・リフォーム支援で新規事業 補助額は最大 65 万円



政府は8月24日、2016年度第2次補正予算を閣議決定した。

国土交通省関係では、既存住宅流通・リフォーム市場の活性化に向けた新規事業が創設される予定だ。

社会全体の所得と消費の底上げが目的。**250億円を計上**する。

新規事業の1つは、若年者による既存住宅の取得・リフォームに対する支援措置。

**40歳未満の若年者が既存住宅を取得し、省エネ改修などのリフォームをする場合の費用を補助する。**

既存住宅売買瑕疵保険への加入やインスペクション(瑕疵保険の加入時に必要な現場検査の基準を満たすもの)の実施を条件とする方向。

**補助額は、瑕疵保険・インスペクションに係る費用を含めて戸当たり50万円。**

**耐震改修を行う場合はこれに15万円上乘せ**する予定。なお、上記の要件を満たせば買取再販も対象となる。

情報提供: 住宅新報

## 木の棚板と鉄のフレームを組み合わせたシステムキッチン

ウッドワンは、無垢の木の棚板と黒い鉄のフレームを組み合わせたシステムキッチン「フレームキッチン」を2016年8月22日に発売した。

キャビネットや引き出し、扉など一般的にシステムキッチンの要素とされるものを削ぎ落とし、フレームと棚板など最小限のパーツで構成する。

調理カウンターは無垢のオーク材とステンレスの2種類。

オークのカウンターの表面にはウレタン塗装による4層の塗膜を施しており、水まわりの使用にも十分耐える。

キッチンのサイズやシンクの位置、食器洗い乾燥機の有無、水栓、加熱機器、レンジフードなどの設備機器の種類を選んで組み合わせる。

加熱機器はガスコンロかIHクッキングヒーターを選べる。

参考価格は、間口2575×奥行650mmのI型の本体価格が60万1200円から(税、配送費、設置費は別)



情報提供: ウッドワン